

9月1日は防災の日

家族で防災会議 をしてみませんか

地震はいつ起こるかわかりません。自身と家族の大切な命や財産を守るために、日ごろから地震に対する正しい知識を身につけ、さまざまな対策をしておくことが大切です。

家の中の安全確保のこと、食料・生活用品のこと、避難場所や避難方法のこと等、家族で話し合っておきましょう。



水や食料は
何日分あるかな

家が危なくなったら
どこに逃げたら
いいのかな

棚が倒れて
こないか不安だな

問合せ 防災課防災管理係
☎内線492

4・5面で、家庭で行う防災対策について紹介します

新型コロナワクチン接種にご協力ください

新型コロナウイルス感染症の感染状況は、ピークを過ぎたものの、高止まりが続いています。3・4回目接種は、1・2回目接種後に低下した各種予防効果を回復させ、重症化予防にも一定の効果があると報告されています。ワクチン接種にご協力ください。

集団接種(モデルナ社ワクチン) 3・4回目接種

会場 ラングウッドビル(東日暮里5-50-5)

対象 18歳以上の方

受付時間 ▶(日)~(木)…午前10時~午後3時30分

▶(金)・(土)…午前10時~午後6時30分

※9月9日・30日の(金)は午後8時30分まで

※予約なしでの接種も受け付けます。希望する方は、受付時間内に接種券・本人確認書類を持参し、直接会場へお越しください

協力医療機関での個別接種

ファイザー社ワクチン(1~4回目接種)・武田社ワクチン(ノババックス)の接種を受けることができます。

希望する方は、協力医療機関へ連絡して予約してください。協力医療機関は、特設ホームページ(下記)で確認できます。

武田社ワクチン(ノババックス) 1~3回目接種

他社製のワクチンに比べ、副反応の頻度が低いといわれています。

対象

- ▶1・2回目接種 …………… 12歳以上の方
- ▶3回目接種 …………… 18歳以上の方

お子さんへの接種を検討してください

現在、10代以下のお子さんの感染者数が増加しており、全体の新規感染者の約3割を占めています。小児の重症・死亡例は、高齢者に比べて少ないといわれていますが、重症者数は増加傾向にあります。

国では、ワクチンの効果や安全性が確認されたため、9月上旬から、これまでの12歳以上の接種と同様に、小児(5~11歳)のワクチン接種を努力義務とする方針です。

※努力義務は、接種を強制するものではありません

オミクロン株対応ワクチン接種

国では、2回目接種を完了したすべての方に、10月半ば以降にオミクロン株対応ワクチンの接種を開始することを検討しています。接種券の送付時期等の詳細は、決まりしだい、お知らせします。

新型コロナワクチン接種 コールセンター 特設ホームページ を開設しています

新型コロナワクチン相談センター

☎0800(666)7777(午前8時30分~午後5時15分)

※(土)・(日)・(祝)等を含む

特設ホームページ(右の二次元コード)

🌐 https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a033/covid19_vaccine/index.html



接種後の副反応が気になる方

東京都新型コロナウイルスワクチン副反応相談センター

☎(6258)5802

※24時間・年中無休